

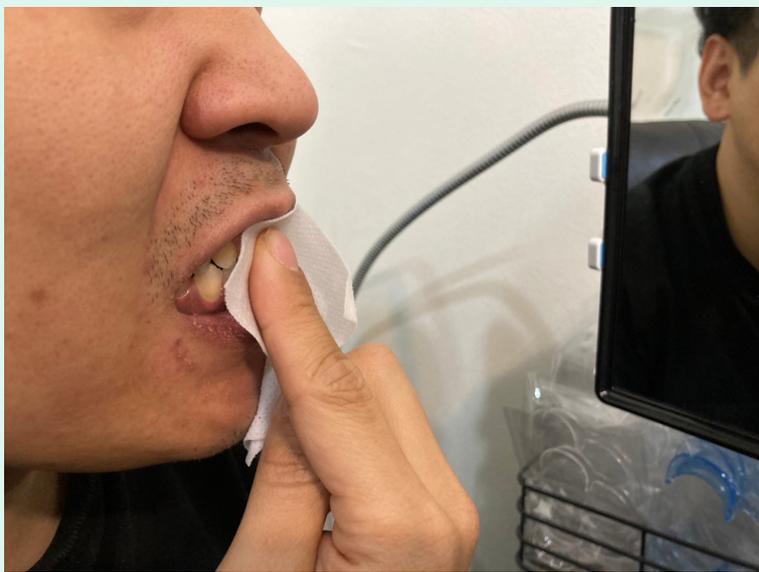
高出力 60W ホワイトニング

操作説明

オススメ頻度…初回～4回は週1～3回、以後月1～2回

一度の利用で1回～3回までホワイトニング可
ホワイトニング後は飲食や喫煙の制限のない薬剤を使用しております

一般的なサロンで取り扱っている40Wのホワイトニングマシンに比べ
効率よくホワイトニングができます

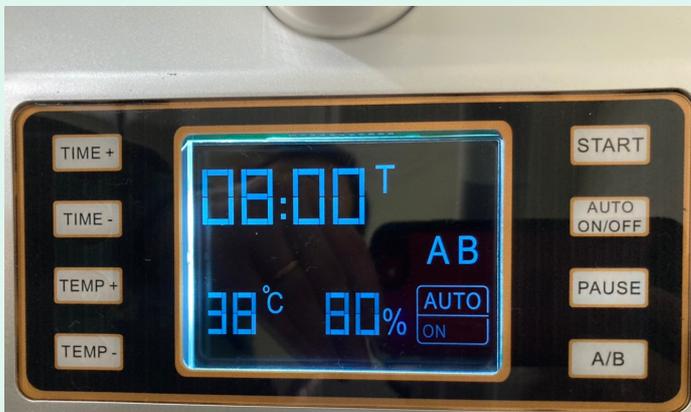


1. 歯磨きシートで前歯の汚れを除去し、色調を確認する。



大きい突起が唇の内側にきます

マウスオープナーを装着する。
歯の表面の水分をティッシュ等で拭き取った後、溶剤を綿棒で塗布する。
※1袋で約3～4回分



コンセントが入っていることを確認し電源ボタンを押す。ゴーグルを装着する。「時間 8:00」「温度37℃」「パワー80%」「AB両方」に設定後「START」を押す。

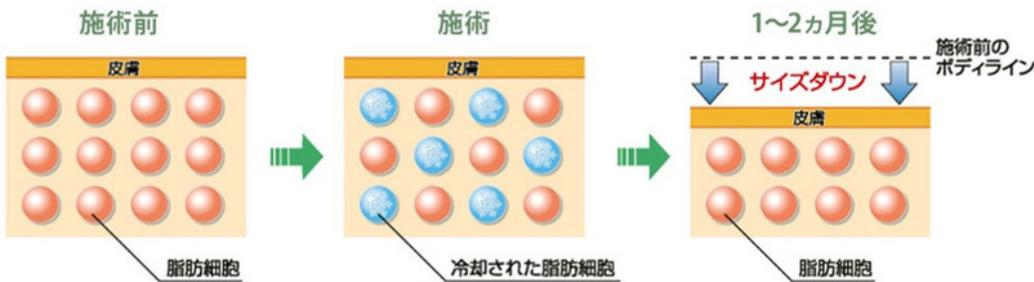


ライトが消えたら歯についたジェルを拭き取り、1番最初の手順から2～3回繰り返す。終わったら電源を消す。

360° 脂肪冷却マシン

4°Cで脂肪細胞が死滅する原理を生かした安心の痩身法

- ・脂肪細胞そのものの数を減らすので、リバウンド防止
- ・1回あたり約20%もの脂肪細胞が死滅
- ・同じ部位の施術を3~4回継続がオススメ
- ・死滅した脂肪細胞は1~2ヶ月間かけて老廃物として排出



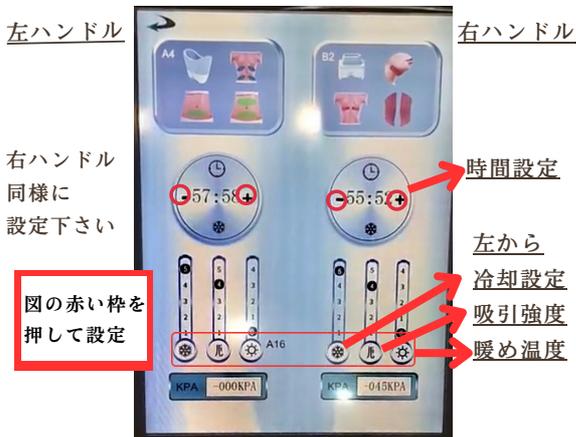
01

施術部位に合うカップをはめる
※交換方法は別紙参照



04

時間/冷却温度/吸引強度/暖め温度を設定する。
初めての方は0~1からスタート下さい
※強い設定は肌トラブルに繋がる可能性があります



02

マシン裏のスイッチを入れ、
マシン正面のボタンを押し電源を入れる。画面をタップする



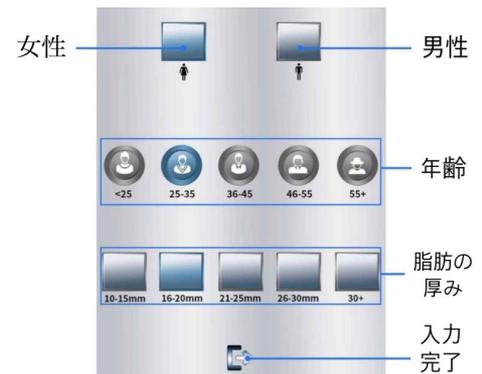
05

凍傷防止シートを施術箇所貼り
ハンドルのボタンを押すと冷却開始
※ハンドルがシートを覆っていることを確認



03

画面に従って入力し入力完了ボタンを押す



06

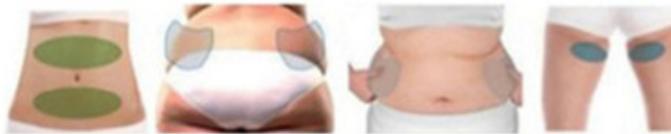
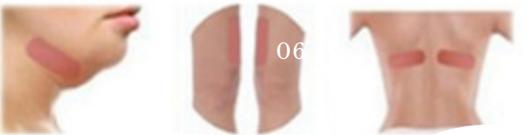
終了したらシートとカップを外し
電源を切る。
カップを清掃し、施術箇所を軽く揉む



施術後は稀に内出血が起こる場合がございますが1週間程度で薄くなります。
同じ箇所の施術は最低でも3週間の間隔を空けてください。
施術直後は、ラジオ波など身体を暖める行為は極力はお控えください。
老廃物の排出を促す為に次世代EMSやマッサージをすると効果的です

ご一読
下さい

カップの種類と交換方法

 (140*40mm)	ウイング (1個)	腹部 脇腹 背中 尻下部	
 (130*135mm)	アークT (2個)	外もも 内もも	
 (120*43mm)	フラット (2個)	腹部 二の腕 内もも 背中	
 (200*65mm)	ウイング プラス	腹部 背中 脇腹 内もも	
 (65*20mm)	ウイング ミニ	二重顎 脇の下 膝周り	
 (65*20mm)	フラット ミニ	二重顎	



カップ根本のボタンを
押しながらカップを引き抜く

使用したいカップの
向きに注意して
ハンドル根元に近づける

ハンドル根本のボタンを
押しながらカップを押し込む



凍傷防止シート
忘れずに
ご利用下さい

次世代EMS 概要



30分間で
腹筋2万回と同等の効果

脂肪と筋肉にW作用するから
太りにくい身体に根本改善

北海道一早く取り入れた次世代EMSの名付け親

オススメ頻度

毎日～週2で
集中撃退！
週1～月1で
メンテナンス！

痛みと安全

電気ではなく
MRIで使用される
電磁波だから安全
かつハイパワー

5000Wのハイパワー

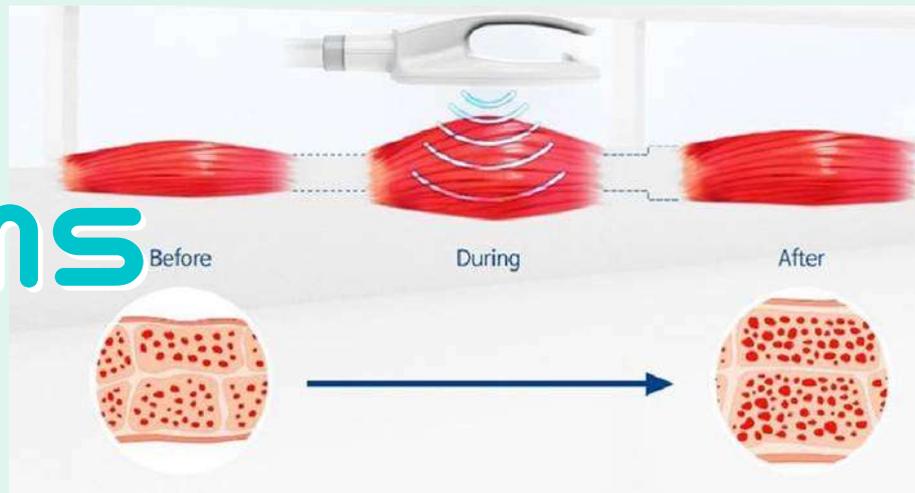
業界最大出力で
クリニックでは
10万円前後

注意事項

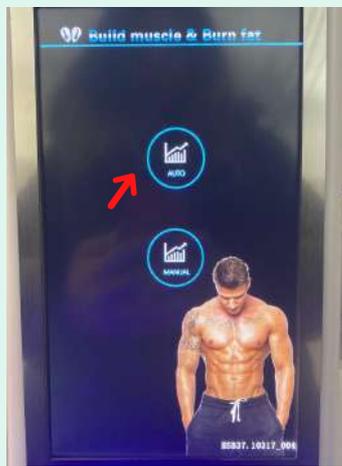
アームのみを向かい合わせにした状態で作動させないで下さい
ズボンのボタン等、金属部は熱くなるので接触させないで下さい
胸筋などの心臓付近や、顔などの頭付近には使用しないで下さい



次世代ems 使用方法



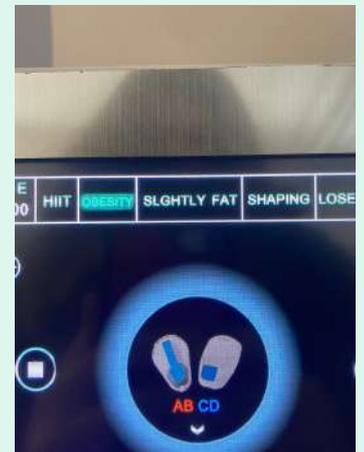
① マシン後側のコンセントがさしてあることを確認し、マシン後側にある主電源を入れる



② 上の「AUTO」を押す



③ 下の「▶」を押す



④ 好きなモードを選択する
左から
「筋トレ+有酸素運動」
「肥満体質用」 「少し肥満体質用」 「体型を整える」 「体重減少」



⑤ ベルトを使用してマシンを身体に装着する (別紙参照)
マシンの近くで楽な姿勢になる



⑥ 装着してるアームのレベルを「+」を押して8%にする
使用してないアームのレベルは0%に設定する

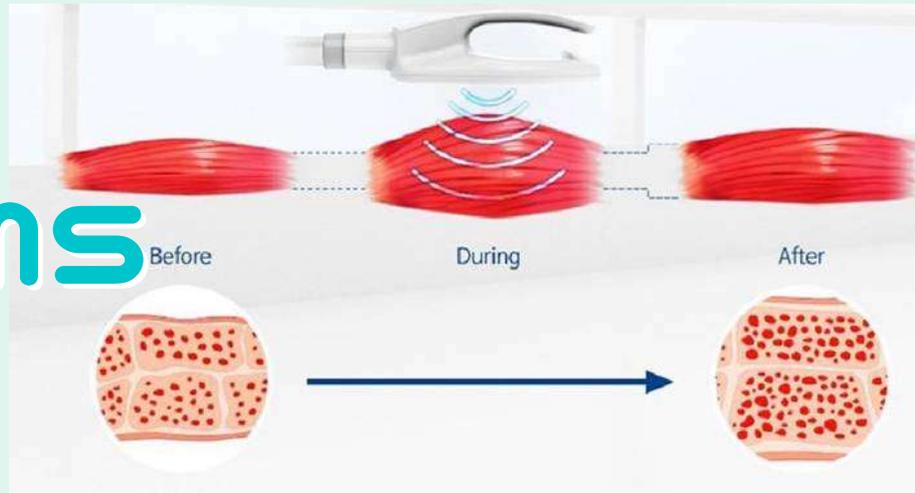


⑦ 右上の「▶」を押し、マシンを動作させる。慣れてきたらレベルを少しずつ上げていく



⑧ マシンが終了したら、マシンとベルトを外し元の位置へ。(途中で終了する場合は「■」押す)
マシン後ろの電源を切る。

次世代EMS 設置方法



お腹（くびれ、サイズダウン）
※フラット型1つ～4つ設置



背中（猫背、ブラのハミ肉）
※アーチ型



腰（くびれ、浮き輪肉）
※アーチ型



背中、腰
※フラット型
※補助人がいる場合



お尻（ボリューム、垂れ、形）
※アーチ型



お尻（ボリューム、垂れ、形）
※フラット型
※補助人がいる場合



腕（たるみ、小顔効果）
※アーチ型



脚（サイズダウン、引き締め）
※アーチ型、フラット型